

---

---

# まさきだより

---

---

令和8年2月27日

## 足近小+小熊小+正木小=なかよし→羽島中

### ～2年目のPTA主催の活動より～

羽島中学校へ進学する前に、6年生児童が仲良くなっしてほしいという願いから2月11日、PTA主催の合同レクレーションが行われました。これは昨年度に引き続き2年目の活動で、足近小PTA、小熊小PTA、正木小PTAの役員さんが集まって、企画運営してくださいました。

このレクレーションでは、3小学校の6年生の希望者が集まり、ドッジボール、ソフトバレーボール、カードゲームなどを楽しみました。学校の枠を超えて、声をかけたり、仲良くなったりする姿がみられました。また、必死になってボールを追いかけて、投げたり、キャッチしたりしていました。

小学校を卒業したら羽島中学校へ進学する子どもたちです。小学校は離れていますが、中学校へ入学する前に、遊びを通して仲良くなることは、中学校への進学にとって、少しでも安心感につながるのではないかと感じました。「あの時、一緒に遊んだあの子がいる」というだけで、ほっとするのではないのでしょうか。そこから、友達になったり、ライバルになったりして、関係を深めていってほしいと考えています。

本校では3年間、幼保小連携プロジェクトとして、幼稚園、保育園、こども園の園児を小学校にお招きして、小学校の体験をしてもらうことを行っています。小学校は、羽島中学校と連携をして、中学校への進学をスムーズにしたいと考えています。このレクレーションの続きとして、小学校の子どもたちが中学校の校舎で学ぶことを3月13日（金）に考えています。中学校の先生に、小学校の授業を参観していただくことも予定しています。

6年生はあと1ヶ月で、正木小学校を卒業して、中学校に進学します。中学校に進学するにあたり、本校では教科担任制を導入し、職員一同は、中学校の生活に少しでも早くなれることを願っています。卒業しても正木小学校の一員だったことを忘れずに、中学生としておかれた場所で活躍してくれることを祈っています。

PTA 役員の皆様におかれましては、3校の合同レクレーションの開催のために、準備



をしてくださいましてありがとうございました。1回だけの単発に終わらないで、続けて開催していただいたことは、子どもたちの健全育成にとって、貴重な機会となりました。この場をお借りしてお礼をさせていただきます。

校長 花村伸二